

<今回>322回目 2023年2月6(月)14時~17時 602会議室

読書は10冊目「失われた九州王朝」再読 p432、編者の選択 より

<前回>321回目(22-1-30)出席者8名

資料1(~~22-1-30-1~~)前回のまとめ(清水)

資料2 無文銀銭補足資料と~~と~~回覧資料(出土品)(清水)

資料3 九州年号、二2中歴(清水)

資料4 蛇行剣、盾形鏡(丸山古墳出土品) 神奈川新聞1月26日版

A 報告 資料4の富雄丸山古墳(近畿の最大の円墳)の造り出し部分から出土した粘土槨から、日本最大の蛇行剣、龍紋盾形銅鏡(国内最大)のが出土が報道された。榛葉氏からカラー印刷の剣、鏡(円形でなく、盾形)が示された。象筈技術、錯筈技術など解釈に変化が起こっている。象筈は溝を掘ってその中に金または銀を溶かし込んで文字を際立たせる技術、錯は金または銀を張り付ける技術と観察が細かくなっている。無文銀銭について、出土表一覧だけでは説明不足であったので、補足資料と実物写真を回覧した。

B 資料一2)日本の通貨政策は無文銀銭一富本銭一和同開珎(古和同銀銭、古和銅銭一新和同銅銭)と推移したが、日本書紀、続日本紀の通貨の記事には矛盾がある。無文銀銭=古和銅銀銭=新和同銅銭を等価のものとした貨幣政策があったとして日本書紀、続日本紀の貨幣記事を読めば納得できる。考古学者の早大の今村教授は無文銀銭の大量流通があった痕跡があるので、背後に強力な公権力の存在を仮定しないと説明できないとしている。

一3) 二2中歴を配布した。注に天王寺の創建などが雑が追加されている。これらの注記のこの記事の利用については後代資料(日本書紀など)の影響があるので注意を要する。

書式変更: インデント: 左: 0 mm, ぶら下げインデント: 1 字, 最初の行: -1 字

C 読書 p428 仏教伝来と任那日本府

1) 仏教伝来については日本書紀の552年説に対して538年説が民間資料に多くあるので、両説があるとなっている。国内伝承民間資料は A 上宮聖徳法王帝説 B 三法院所蔵、元興寺伽藍縁起、流記資材帳 C 古今目録抄所引建興寺縁起 D 仮字本末追考所引、最勝王歌簡略集 E 三国仏法伝通縁起引、新羅学生大安寺審翔大徳だいとく記 F 顕戎論載、弘仁10年、大僧都護命等表云。これら F まで戊午(538年)を仏教初伝を伝えている。

書式変更: フォント: 11 pt, 太字, 斜体, 下線, 蛍光ペン

2) 日本書紀では欽明13年壬申10月百済の聖明王、西部姫氏達率怒喇斯致契ら遣使釈迦佛金銅像云々あることから。百済本記からの引き写しと考えられる。又金銅仏と共に九州王権に伝わった記事を日本書紀にとりいれたことを示している。

3) 九州王権に公伝したものであるとすれば、近畿の民間より、九州の王権に伝わった方がおそくなり、不自然。引き写したときに遅くずらした?と考えるのか。百済本記で対象になっている倭国は九州王権である。

書式変更: 段落番号 + レベル: 1 + 番号のスタイル: 1, 2, 3 ... + 開始: 1 + 配置: 左 + 整列: 0 mm + インデント: 6.3 mm

2)-2

3) 九州年号の最終証明。

① 金印一卑弥呼一倭の5王一多利思北孤と一貫した九州王朝、斉明5年(659年)天皇家の使者と衝突

書式変更: インデント: 左: 1.1 mm

——したのを知った。(高山説では近畿天皇系の2派の衝突)

② 冊府元龜 これは北宋の大中祥符6年(1013年)皇帝の勅を奉じた、14巻の百科事典。これの倭国の最終貢献記事が咸亨元年(670年)倭国王使いを遣わし、高麗を平ぐるを賀す。長安元年(701年)日本国使いを遣わし、其の大臣朝臣、人を貢し、方物を貢す。とある。九州年号が700年まで続いている。この事実がこの年まで九州王朝が列島の正規の代表者であり、近畿天皇家ではなかったことを示している。

③ 九州年号研究史の問題性 江戸時代の研究論文は膨大で明治以降は火の消えたような寂しさだ。江戸期までは知的興味の対象でしかなかったのが、明治期は日本書紀に示された天皇家の年号が歴史教育の根幹となり、国家の根幹をなした。大宝以前の3年号、大宝以降現代まで連続したのに対して、それ以前に九州年号があったことは国家の根幹、天皇制に対する信頼性を損ねる影響を持つ。

次回 ~~2023年2月6日(月) 14時から17時 602会議室~~
~~2月27日(月) 14時から17時 601会議室~~
3月3日(金) 14時から17時 602会議室
3月27日(月) 14時から17時 601会議室

- 書式変更: 段落番号 + レベル : 2 + 番号のスタイル : ①, ②, ③ ... + 開始 : 1 + 配置 : 左 + 整列 : 7.4 mm + インデント : 13.8 mm
- 書式変更: インデント : 左 : 1.1 mm
- 書式変更: 段落番号 + レベル : 2 + 番号のスタイル : ①, ②, ③ ... + 開始 : 1 + 配置 : 左 + 整列 : 7.4 mm + インデント : 13.8 mm
- 書式変更: インデント : 左 : 1.1 mm
- 書式変更: インデント : 左 : 1.1 mm, 段落番号 + レベル : 2 + 番号のスタイル : ①, ②, ③ ... + 開始 : 1 + 配置 : 左 + 整列 : 7.4 mm + インデント : 13.8 mm